

# とらいあぐるん

ぐんま男女共同参画センター通信  
Gunma Gender Equality Center

発行／ぐんま男女共同参画センター

No. 77

## セミナー 実施報告 1

### とらいあぐるんセミナー 未来へのAction！若者と考えるジェンダー平等

性別や固定観念にとらわれず多様な価値観を認め合う傾向にある若い世代の考え方を知り、幅広い世代でジェンダー平等について考えるため、講演とトークライブを行いました。参加者それぞれが、自分らしく活躍できる社会の実現に向け、今日から取り組む小さなアクションについて考えました。

#### 第1部 講演

講師：櫻井彩乃氏

（一般社団法人 GENCOURAGE 代表理事）

#### 第2部 トークライブ

ファシリテーター：櫻井彩乃氏

群馬の若者ゲスト：山口朔矢氏

後藤亜由水氏

日時●令和7年1月11日（土）13:30～15:30

場所●ぐんま男女共同参画センター

参加者●当日参加42人

動画配信受講者（講演のみ）44人



#### 【受講者の感想】

##### 〈第1部 講演〉

- ジェンダー平等は過渡期であり、一度には難しく、少しずつ変わっていくものと思った。
- 男女間で仕事に対する考え方に昔と反対の考えがあるのに驚いた。

##### 〈第2部 トークライブ〉

- 男女共学にただけでは解決とはならないという発言に共感。
- 男性が良かれと思って女性に言っている無意識さにハッとした。

##### 〈私のAction！〉

- イベント、勉強会、SNS発信の強化、友人や子どもへの声の掛け方（言葉、表現）についてより一層気を付けたい。
- 女性議員を増やしたい。政策面で女性の意見を反映しやすくできるような環境を作りたい。
- ジェンダーに関する隠れたカリキュラムがなくなるよう、櫻井さんが仰っていたジェンダーについての気をつけるべき言葉が書かれている本を買って読みたい。



## とらいあんぐるん防災基礎セミナー

### こんな時どうする？～ゲームを通じて多様性に配慮した避難所運営を学ぶ～

災害時における男女共同参画の視点及び日頃からの備えの重要性について考えるセミナーを開催しました。

県内の災害発生の現状や、災害発生時に必要な行動について講師に講演いただいた後、災害を想定した避難所のゾーニングゲームを通して、さまざまなニーズを持つ多様な地域住民が避難所で安心・安全に過ごすための運営と、災害に備え日頃から地域でできることについて考えました。



講師●赤羽潤子氏

(福祉と防災わんだふる 代表)

日時●令和7年2月14日(金) 13:30～15:30

場所●ぐんま男女共同参画センター

参加者●50人



#### 【受講者の感想】

- 様々な事情を抱えた方が避難してくるため、対応が難しいことがわかった。
- 考えている間にも正門前に車が大渋滞を起し、受付は大行列になると思うと、ぞっとした。平時の計画の大切さを実感した。
- 何年か前にやった避難所運営よりDV・ペットなど条件が複雑になってきたため、何度もやっていきたいと思った。

### ◆3月8日は国際女性デー

「国際女性デー」は、女性の社会的、経済的、文化的、政治的な成果を称える日です。

1904年3月8日に、ニューヨークで女性労働者が婦人参政権を要求してデモ集会を開催したことに由来しています。

2025年のテーマは「すべての女性と少女のために:権利、平等、エンパワメントを」です。このテーマはすべての人に、そして、誰一人として取り残されることのないフェミニズムの未来のために平等な権利、力、機会を与える行動を呼びかけるものとなっています。

また、3月8日は「ミモザの日」とも呼ばれ、イタリアでは男性が身近な女性に敬意と感謝を込めてミモザの花を贈る習慣があったことから、ミモザの花は国際女性デーのシンボルとして親しまれています。



## 4月1日から女性相談支援センターの相談受付時間等が変わります

県女性相談支援センターでは、困難な問題を抱える女性への支援に関する法律（以下「女性支援新法」という。）、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の規定に基づき、DVをはじめとする女性が抱える様々な不安や悩みの相談に応じています。

女性支援新法施行による支援対象の拡大に伴い、相談件数の増加傾向が続いているため、令和7年4月1日から、以下のとおり同センターの相談体制を強化します。

### 変更内容

#### (1) DV相談専用電話の開設

新たにDV相談専用電話を設けます。

#### (2) メール相談窓口の開設

若年層が利用しやすいメール相談窓口を開設します。

※緊急の対応が必要な御相談は、電話相談を御利用ください。

#### (3) 電話相談受付時間の変更

電話相談受付時間を変更し、土曜日及び日曜日の相談体制を強化します。



### 群馬県女性相談支援センター

DV等に関する悩み **027-261-4463**

月曜から日曜 9時から17時（祝日・年末年始はお休み）

さまざまな女性の悩み **027-261-4466**

月曜から土曜 9時から17時（日曜・祝日・年末年始はお休み）

メール相談 **konnanjosei@pref.gunma.lg.jp** 24時間受付

### 内閣府相談窓口「DV相談+（プラス）」

**☎0120-279-889** ※24時間受付 ※メール・チャット→



## 🌸 4月は性被害防止月間です 🌸

群馬県性暴力被害者サポートセンター Save(セーブ) ぐんま  
年齢、性別（セクシュアリティ）に関係なく、どなたでも相談できます。

**#8891** 【全国共通相談短縮ダイヤル】

月曜から金曜 9時から17時

※平日17時～翌朝9時、土日祝祭日は、全国一律のコールセンターへつながり、ご相談ができます

あなたが望まない性的な行為は、どんな理由・相手でも性暴力です。10代・20代に対する性暴力の手口が巧妙になっています。

政府では、4月を『若年層の性暴力被害予防月間』と位置づけ、性暴力の手口や、被害にあわな  
いたための対策、相談窓口に関する情報を内閣府ホームページで紹介しています。

性暴力に関する情報をみんなで共有して、社会全体で性暴力をなくしていきましょう。

SaveぐんまHP



## 図書のご紹介



「52 ヘルツのクジラたち」 町田そのこ著  
中央公論新社

「わたしは、あんたの誰にも届かない52ヘルツの声を聴くよ」自分の人生を家族に搾取されてきた女性・貴瑚と、母に虐待され「ムシ」と呼ばれていた少年。孤独ゆえ愛を欲し、裏切られてきた彼らが出会う時、新たな魂の物語が生まれる。



「そして夫は、完全な女性になった」  
みか著  
大谷伸久監修  
すばる舎

突然「女性として生きていきたい」と告白した41歳の夫。心も体も変わりゆく夫を、一番近くで見続けた妻による、2年間の手記。



「#ほどほど育児 失敗したっていいじゃない」  
木下ゆーき著  
飛鳥新社

ママとパパから大人気子育てインフルエンサー・木下ゆーきがおくる笑えて優しい子育てエッセイ！本書は、ママの大変さに寄り添い、パパに共感し飲み語らう、そんな本になっています。

ぐんま男女共同参画センターの図書コーナーで貸出をしています。  
【貸出あんない】・ひとり5冊、2週間まで。 ※「図書利用カード」の登録が必要です。

## とらいあんぐるん相談室

### 女性専用ダイヤル

☎ 027-224-5210

相談日・時間

火曜・水曜・金曜・日曜

9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00



### 男性専用ダイヤル

☎ 027-212-0372

相談日・時間

第2・4日曜

13:00 ~ 16:00



※年末年始、祝日は休み。月曜日が祝日（振替休日も含む）の場合の火曜日は休み。

## <性犯罪・性暴力でお悩みの方へ>

あなたの不安に寄り添いながら支援をする公的な相談窓口があります。

その他の各種相談窓口は、内閣府男女共同参画局ホームページを御覧ください。



相談窓口	電話番号・時間	内容
性犯罪被害相談電話（警察）	# 8 1 0 3 または 0120-271-110	性犯罪被害相談の電話窓口です。
女性相談者専用電話（警察）	027-224-4356 月～金 8:30 ~ 17:15	AV出演強要など、女性相談者専用の窓口です。
警察相談専用電話	# 9 1 1 0 または 027-224-8080	犯罪被害の未然防止に関する各種相談窓口です。
Save ぐんま （群馬県性暴力被害者サポートセンター）	027-329-6125 月～金 9:00 ~ 17:00	性暴力被害者のためのサポートセンターです。
Cure time（チャット相談）		チャットで相談をすることができます。
群馬県女性相談支援センター （配偶者暴力相談支援センター）	DV相談 027-261-4463（月～日 9:00 ~ 17:00） 女性相談 027-261-4466（月～土 9:00 ~ 17:00）	DVをはじめとした女性の不安や悩みについて相談することができます。（祝日及び年末年始除く）

### ◆お知らせ

※当センターの利用については、ホームページをご確認いただきますようお願いいたします。

群馬県生活子ども部 生活子ども課 男女共同参画室  
ぐんま男女共同参画センター

〒371-0026 群馬県前橋市大手町 1-13-12

TEL 027-224-2211 FAX 027-224-2214

E-Mail sankakuse@pref.gunma.lg.jp



※駐車場はありません。  
県庁「県民駐車場」を利用ください  
（2時間まで無料）